

講 演:中村祐輔(なかむら ゆうすけ)先生



シカゴ大学医学部 教授

1977 年大阪大学医学部卒業。大阪大学医学部付属病院外科ならびに関連施設での外科勤務を経て、1984-1989 年コタ大学ハワードヒューズ研究所研究員、人類遺伝学教室助教授。1989 年から(財)癌研究会癌研究所生化学部長。1995-2011 年同研究所ヒトゲノム解析センター長。2005-2010 年理化学研究所ゲノム医科学研究センター長(併任)。2011年内閣官房参与内閣官房医療イノベーション推進室長。2012 年 4 月よりシカゴ大学医学部内科・外科教授。本シンポジウムでは、がん組織での免疫環境について講演する。

講 演:阿南里恵(あなみ りえ)氏



NPO 法人日本がん・生殖医療学会 理事

1981 年 10 月 18 日生まれ。大阪府出身。23 歳の時に子宮頸がんが見つかり、抗がん剤、広汎子宮全摘出、放射線治療を行った。経過観察を終えてすぐに講演活動を始め、中学・高校・大学などでも「がん教育」や「いのちの授業」を実施してきた。2013 年には 2 年間の任期で厚生労働省がん対策推進協議会委員に就任。2015 年「神様に生かされた理由」(合同出版)を出版し、現在は大阪の総合建設会社で営業職に就いている。NPO 法人日本がん・生殖医療学会理事 患者ネットワーク担当
厚生労働省委託事業がん対策推進企業アクション アドバイザリーボードメンバー

講 演:澤祥幸(さわ としゆき)先生



岐阜市民病院 がん診療局長

昭和 59 年 3 月 岐阜大学医学部卒業

昭和 62 年 6 月 大阪府立はびきの病院レジデント

平成 5 年 6 月 岐阜市民病院呼吸器科医長 兼診療科長

平成 18 年 4 月 日本初のがん薬物療法専門医

平成 23 年 10 月 岐阜市民病院診療局長

(がんセンター長)・岐阜市参事

2002 年より、国際肺癌連盟(global lung cancer coalition)ボード、2014 年より世界肺癌学会アドボカシー委員として、国際的な肺癌患者支援活動に参画中。日本肺癌学会肺癌医療向上委員会として学会を挙げてアドボカシー活動を企画・運営。

シンポジスト:三宅智(みやけ さとし)先生



東京医科歯科大学 臨床腫瘍学分野・教授

医学部附属病院 腫瘍センター長

1987 年 東京医科歯科大学医学部卒業

1987 年 同 第 1 外科学教室入局

1994 年 友愛記念病院 外科勤務

1996 年 Harvard Medical School,

Dana-Farber Cancer Institute 留学

1999 年 埼玉県立がんセンター研究所 主任(分子疫学)

2001 年 東京医科歯科大学 分子腫瘍医学分野講師

2003 年 東北大学医学研究科 発生分化解析分野講師

2005 年 友愛記念病院 緩和ケア・化学療法科

2007 年 友愛記念病院 緩和ケア・化学療法科部長

2010 年 栃木県立がんセンター 緩和ケア病棟医長

2012 年 現職

講 演:宮本直治(みやもと なおじ)氏



がん患者グループゆずりは代表

大阪・北野病院薬剤師

1960 年兵庫県生まれ。2007 年胃がん。

2009 年「ゆずりは」入会し 3 年後に代表。

2011 年浄土真宗僧籍取得

2013 年あそかビハーラ病院(京都府)

ビハーラ僧研修生 2013 年より「宿坊で語り

合うガン患者の集い」開催(年二回)

人生において病気になったという事実を変える事はできないが、病気になった意味を変える事はできると信じている。この自分の言葉を柱に様々な活動を続けている。

NPO 法人がん患者団体支援機構理事、宿坊で語り合うガン患者の集い主宰

日本ホスピス・在宅ケア研究会評議員

コーディネーター:町永俊雄(まちなが としお)氏



福祉ジャーナリスト(元 NHK 福祉ネットワーク キャスター)

1971 年 NHK 入局。「おはようジャーナル」

「NHK スペシャル」などのキャスターとして、

経済、暮らし、教育、福祉などの情報番組

を担当。2004 年から「福祉ネットワーク」

キャスターとして、障がい、医療、うつ、認

知症、家庭など福祉課題を伝える。現在

はフリーの福祉ジャーナリストとして高齢社会や地域福祉をめぐり、番組や執筆の他、各地でシンポジウムや講演活動をしている。

NHK「認知症フォーラム」コーディネーター

NHK フォーラム「がんと共に生きる」コーディネーター

全国社会福祉協議会ボランティア・市民活動振興センター

運営委員

NPO 法人「わたしのがん net」理事

司 会:木蘭(ムーラン)氏(NPO 法人がん患者団体支援機構 理事)



その昔ビクターから歌手デビュー、DJ 番組も何本か担当。20 年前「鼻中隔がん」で丁度りんごの芯をくり抜くような大手術。その為嗅覚は失くなり顔の真ん中はスッポリ空洞になりましたが、がん患者さんとそのご家族を応援したいとチームリライフを作り、NetTV「Canps Station」NetRadio「リライフ談話室」のパーソナリティー、又「リライフバンド」のボーカルとして歌手活動。医療関係イベントの司会もしています。

「チームリライフ」代表。「工学院大学孔子学院客員研究員」